

2021年6月9日（水）

6年生「心と心が通じた瞬間」

CDE組の担任の先生がAB組の児童対象に行う道徳の授業がありました。自分とは違う個性をもった他者や障がいのある人の理解が主なテーマとなります。また武蔵野東小学校には様々な個性をもったCDE組の友だちが身近にいて一緒に活動していますから「具体的な関わり方」や「思いやり」に関する内容が展開されています。

今回のテーマは「心と心が通じた瞬間」です。友達との関わり方や相手に興味を持つてみることや相手の気持ちになって考えることの大切さなどの話を聞きました。さらに日頃の関わりや体育祭の学年競技の練習など実際の関わりを通して、うまくいった事や自分たちが工夫してきた点など、自分たちの経験事例を紹介しました。

関わりを通して感じたこと、考えたことは貴重な「学び」となります。「学び」から作り上げた友達関係は尊いものです。この関係をさらに深めていきたいと思えます。

